

ご挨拶



会員の皆様
の貴重なご
意見や、子
供たちに必
要な取り組
み・課題等
と向き合い
、会員の皆
様が積極的
に参加でき
る魅力的な
びの場、活

令和6年度も球磨郡連絡協議会の会長を仰せつかることとなりました。
橋本昭（水上学園PTA）です。本会の会長職も三年目となりました。新しい体制のもと、新たな気持ちで球磨郡内全ての子供たちの健全育成と各単位PTAの更なる発展を目指して活動して参ります。また、日頃より会員の皆様には、本会へのご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。
球磨郡は豊かな自然と温かい地域社会に恵まれております。その中で子供たちが健やかにのびのびと育つことができるよう、PTAの役割は益々重要になってきているのではないのでしょうか。

球磨郡PTA
第1号
2024.10.1

球磨郡PTA
連絡協議会
〒868-0408
あさぎり町免田
東1774
あさぎり町生涯
学習センター内
kumagun.pta
@gmail.com

動の場を提供していき、PTAが必要とされる組織として推進して参ります。

子供たちの心豊かで健やかな成長には、より豊かな家庭教育と学校教育、そして社会教育が必要不可欠であり、家庭、学校、地域が三位一体となり、より一層の連携関係が求められます。近年は少子高齢化、グローバル化、ライフスタイルの多様化など急激に変化を遂げ、子供たちを取り巻く環境も大きく変化しています。予測が困難な時代に対応し、「持続可能な社会の創り手を育成」していくことが重要と考えます。さらにデジタル化が進む現代において、情報発信やコミュニケーションの手段も進化しています。様々な手段を通じてPTAの活動の状況や教育に関する情報を会員の皆様に広くお伝えし、連携共有をより深めていくことも目指して参ります。

球磨郡PTA連絡協議会
会長 橋本 昭

～パルティール福寿庵にて～

定期総会

2024.5.11



功労者表彰

5月11日（土）、錦町福寿庵にて球磨郡PTA連絡協議会定期総会が行われました。
毎年各学校の校長先生、PTA会長さんにご参加いただくこの総会。今年度もお忙しい中、皆様にお集まりいただき、無事いきました。

今年度から功労者の表彰を総会の序盤に行っています。今年度の被表彰者は例年になく多く、14名となりました。

- 被表彰者**
- 湯前小学校 湯前小学校 高木 堅介様
 - 多良木中学校 多良木中学校 椎葉 太一様
 - 多良木中学校 多良木中学校 犬童 一之様
 - 多良木中学校 多良木中学校 魚住 雅彦様
 - 多良木中学校 多良木中学校 東 泰宏様
 - 免田小学校 免田小学校 東 真希様
 - 免田小学校 免田小学校 山下 伸幸様
 - 錦中学校 錦中学校 相良 裕二様
 - 一武小学校 一武小学校 山本 和弘様
 - 一武小学校 一武小学校 山本 和弘様
 - 五木中学校 五木中学校 稲葉 秀樹様
 - あさぎり中学校 あさぎり中学校 福本 道弘様
 - あさぎり中学校 あさぎり中学校 福本 道弘様
 - あさぎり中学校 あさぎり中学校 嶽本由香利様
 - あさぎり中学校 あさぎり中学校 福島 伸也様
- 総会では議題として本年度の行事、また決算・予算の承認が上がり、全て可決されています。参加された皆様、お忙しい中本当にありがとうございます。
- 総会では議題として本年度の行事、また決算・予算の承認が上がり、全て可決されています。参加された皆様、お忙しい中本当にありがとうございます。
- をいただきました。功労者の皆様、長年PTAのためにありがとうございました。

新旧

役員・理事交代

総会に伴い令和6年度の役員・理事が承認されました。

		令和5年度		令和6年度	
会長		水上学園	橋本 昭	水上学園	橋本 昭
副会長		あさぎり中	福島 伸也	多良木中	浦田 修一
		多良木中	浦田 修一	相良南小	磯田 昌臣
理事	水上村	水上学園	西 祐一	水上学園	西 祐一
	湯前町	湯前中	村山 大輔	湯前小	神瀬 章太
	多良木町	久米小	下田 健太	黒肥地小	中村 英明
	あさぎり町	上小	田浦 久嗣	免田小	星原 永吉
	錦町	錦中	森川 秀和	西小	平本 真子
	相良村	相良南小	磯田 昌臣	相良北小	平川 維一
	五木村	五木中	永井 雅裕	五木東小	松坂 西起
	山江村	山田小	杉松 將太	万江小	坂本謙太郎
	球磨村	一勝地小	松舟 一郎	球磨清流学園	氏川 マヤ
	小中学校 校長代表	相良北小 湯前中	村本雄一郎 新川 晃英	湯前小 錦中	黒木 幸博 片山 源次
家庭部代表	あさぎり中	桑原 明彦	相良南小	田端 忠	
家庭部副代表	湯前中 山江中	桑原 崇徳 嶋村恵里香	水上学園 錦中	濱川 隆浩 中園 麻美	
監事	湯前小 錦中 相良中	岩野 浩平 赤川宗一郎 松田 良太	湯前小 一武小 相良中	岩野 浩平 稲葉 秀樹 高田 大器	
事務局長	—	吉村紗弥華	—	吉村紗弥華	



第2回理事会にて

令和5年度理事の皆さん1年間ありがとうございました。新体制でもより良いPTAを作るため精進して参ります。



P災コース 97%
(児童・生徒)加入率 約
R4年度県内加入者
(約184,000名)

安互コース 96%
(保護者)加入率 約
R4年度県内加入者
(約145,000名)

熊本県PTA共済

こんな時、
安心です!

▼給付について
「たとえばこんなときに…」



登下校中で

事故によるけがなどにあったとき
助けとなるのがPTA共済です

学校で、部活動で

PTA活動で

P災コース

小中学校の児童生徒.....500円(年額)
高等学校の生徒.....800円(年額)
部活動指導者.....500円(年額)

安互コース

PTA会員(保護者・教職員等)....150円(年額)
PTA活動の指導者・支援者.....150円(年額)

給付対象となるのは以下の通りです

P災コース 児童・生徒

- PTA活動に参加中の事故によるけが・急性の疾病(死亡、後遺障害、負傷、突然死、交通事故)
- 学校での事故によるけが・急性の疾病のうち障害が残るもの・死亡に至ったもの、交通事故、歯科保険外治療が必要なもの

安互コース 保護者(PTA会員)

- PTA活動に参加中の事故によるけが・急性の疾病(死亡、後遺障害、負傷、突然死、交通事故)
- 学校行事に参加中の事故によるけが・急性の疾病(死亡、後遺障害、負傷、突然死、交通事故)

詳しくはホームページをご覧ください

★手続きは各学校PTA共済担当者へご連絡ください。

熊本県PTA教育振興財団 〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3-7 熊本県総合福祉センター4F

熊本県PTA共済

検索



ホームページ

各PTA大会のご案内

大会スローガン
ウェルビーイングの実現を、
川崎の地から
～活かそう「緑」のカ～

第72回日本PTA全国研究大会
第56回関東ブロック研究大会

川崎大会

2024年
8月23日(金)
8月24日(土)

川崎市とどろきアリーナ

4つの特徴

- 1 スマートな学び
国際最先端が体験できる。最先端の学びを体験できる。
- 2 アクティブラーニング
体験から学び、学びから実践へ。実践と学びの連続した学び体験。
- 3 緑を感じ、緑を活かす
緑豊かな環境の中で、自然と学びの体験を通して、心豊かな学び体験ができる。
- 4 ウェルビーイングへの第一歩
ウェルビーイングを学ぶだけでなく、自然と学びを通して、心豊かな学び体験ができる。

第1次案内

学びを实践へ!
～集まろう 語り合おう～

第69回 日本PTA九州ブロック研究大会

長崎大会

大会1日目 分科会 大会2日目 全体会

令和6年
10.26 10.27

受付開始 12:00 開会 13:00
受付終了 12:30 閉会 9:00

● 出島メッセ長崎
参加費/九州ブロックPTA関係者(約6,000人)

主催/九州ブロックPTA協議会 主幹/長崎県PTA連合会

大会スローガン
学びを实践へ!
～集まろう 語り合おう～

第69回日本PTA九州ブロック研究大会

長崎大会要旨

研究主題
参加者の主体的な学びとつながりを生かしたPTA活動の実践

主催
九州ブロックPTA協議会

主幹
長崎県PTA連合会

後援(予定)
文部科学省 公益社団法人日本PTA全国協議会 長崎県
長崎市長 長崎県教育委員会 長崎市教育委員会 長崎県校長会
長崎県教員会

開催日
令和6年 10月26日(土)・10月27日(日)

会場
出島メッセ長崎

参加者
九州ブロックPTA関係者(約6,000人)

参加費
5,000円/人

大会趣旨

私たちは、未来を担う子供たちを慈しみ、見守り、支えていきたいという想いを抱き、様々な「緑」によって繋いだ社会生活を営んでいます。子供たちを学校や地域で育てること、PTAに集うことも同様です。出会った仲間と学校や地域をより良い居場所にした。この想いがとなり、私たちの心を豊かにしてくれました。しかし、近年の活動制限や交流の減少でやりがいや意義を感じる事が少なくなり、「緑」が枯れた関係にほころびが生じました。今やるべきことは、自分の生きる道だけでなく、家族や友人、学校や住む地域、それぞれの幸せのあり方に再び思いを馳せること、すなわち、ウェルビーイングの大切さを、「緑」が枯れず繁りを通じて、社会に伝え広げることではないでしょうか。

そこで本大会では、参加者が一つの会場に集い、様々な分野に及んで大きく変化する様子とその本質とを集中して共有しながら学び、その大切さを感じられる場にしつたいと思います。この川崎の地で、互いにPTAの「緑」を感じながら、ウェルビーイングの実現を目指して、学び、語り合います。

シンボルマーク



多様性と川崎市の7区を表すレインボーカラーと、緑でつながる参加者をパズルのピースに見立てて表現しました。

メインテーマ

- ・社会の大きな変化を学び、進化を考えるPTA活動
- ・自己肯定感を高め合い、活力あるPTA活動
- ・誰も取り残さない、居場所を大切にするPTA活動

記念講演



EVOL株式会社代表取締役 CEO
前野 マドカ氏

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科所属システムデザイン・マネジメント研究所研究員。国際ポジティブ心理学協会会員。PTAにおけるウェルビーイング講演など幸せを広めるワークショップ、コンサルティング、研修活動及びフレームワーク研究・事業展開などをこなしている。

研究課題

区分	研究課題	講演者等	
1日目	特1/1P 今日の日課	全国のPTAの緑をいかに強く進める教育環境改善への提言 ～PTAの真の役割とは、ウェルビーイングな社会教育の促進～	内田 由紀子氏 京都市PTA 理事
	全体基調講演	誰もが幸せに暮らせる社会の実現に向けて ～全ての子供たちに「生まれてくれてありがとう」を届けよう!～	西野 博之氏 フリースペースまはり理事長
	特2/文科省 地域/人権	大人が変われば子供も変わる!ウェルビーイングの社会実装 ～学び保障の政策を社会に根付かせることの大切さ～	吉田 田カシ氏 トキョーコービ代表
2日目	セッション①	多様性を認め合う心豊かな社会を目指して ～違いに気づきワクワクする人間関係が活動の力に!～	参加型セッション
	セッション② 家庭教育	子供たちと一緒に自己肯定感を高めよう家庭教育の大切さ ～子供たちへの報酬は「ほめること」。もっと褒めたいよう!～	親野 智可等氏 教育評論家
	セッション③ 学校/地域	地域や社会に広がるウェルビーイング!住み続けたいまちへ ～全国大会ならではの1各ブロック大会等の活動事例から共に学ぼう～	参加型セッション
記念講演	ウェルビーイングを社会に広げることの大切さ ～学びを振り返り、今こそ一歩踏み出す決意の瞬間を楽しもう!～	前野 マドカ氏 EVOL株式会社代表取締役 CEO	

参加対象：全国公立小・中学校PTA会員及び教育関係者 約7,000名

参加費：一人5,000円 ※参加費は、大会2日間の金額です。 ※本大会の一部または全部に不参加の場合でも参加費の返金はいたしません。 ※参加費には弁当は含まれていません。

スケジュール

日程	研究領域	討議課題	討議の視点	責任者	問い合わせ	会場	要請数
前日 10月25日(金) 車庫打合せ 出島メッセ長崎	第1分科会 「組織・運営」	時代の変化に対応した持続可能なPTA活動	①持続可能なPTA「組織」の在り方 ②持続可能なPTA活動の「運営」の在り方	結核責任者 田中 啓 副責任者 長崎県 長崎県 連絡員 長崎県 福岡市/宮崎県	田中 啓 長崎県	イベント・展示ホール B	1,660
	第2分科会 「家庭教育」	楽しみながらもためになる学びを進めるPTA活動	①子供の個性を伸ばす家庭環境の在り方 ②家庭を支え、子供とともに保護者も成長するPTA活動の在り方	結核責任者 田中 啓 副責任者 熊本市 長崎県 連絡員 長崎県 熊本市/鹿児島県	田中 啓 長崎県	コンベンションホール 1	670
	第3分科会 「人権教育」	多様な個性を尊重し、個性を高めるPTA活動	①子供たちの多様な個性(個性)を尊重するPTA活動の在り方 ②保護者の多様な個性(個性)を尊重するPTA活動の在り方	結核責任者 田中 啓 副責任者 大分県 長崎県 連絡員 長崎県 大分県/福岡県	田中 啓 長崎県	コンベンションホール 2	670
	第4分科会 「教育環境」	家庭・学校・地域が協働して教育環境を整えるPTA活動	①加齢により「学校」の教育環境を整えるPTA活動の在り方 ②加齢により「地域」の教育環境を整えるPTA活動の在り方	結核責任者 田中 啓 副責任者 北九州市 長崎県 連絡員 長崎県 北九州市/熊本県	田中 啓 長崎県	コンベンションホール 3	670
	第5分科会 「広報・地域連携」	家庭・学校・地域・行政とのつながりを深めるPTA活動	①PTAの魅力を広げ、地域等とつながる広報の在り方 ②地域等と連携・協働するPTA活動の在り方	結核責任者 田中 啓 副責任者 沖縄県 長崎県 連絡員 長崎県 佐賀県/沖縄県	田中 啓 長崎県	コンベンションホール 4	670
1日目 10月26日(土) 分科会 出島メッセ長崎	特別分科会 「今日の日課」	PTA改革を真正面から考える	①現在の社会状況におけるPTAの課題 ②様々な意見があることを理解し、お互いを尊重するPTAの在り方	結核責任者 田中 啓 副責任者 長崎県 長崎県 連絡員 長崎県 長崎県	田中 啓 長崎県	イベント・展示ホール A	1,660
	2日目 10月27日(日) 全体会 出島メッセ長崎	受付 歓迎アトラクション 開会式 表彰式 全体会 閉会式 記念講演	08:30～09:00 09:00～09:30 09:30～10:00 10:00～10:30 10:30～10:40 10:40～11:20 11:20～12:20				

記念講演 11:20～12:20

強く生きるためのヒント
～野々村友紀子氏が伝えた人生で大事なこと～

講師 野々村 友紀子氏

芸作作家としての仕事しながら発達障害で2児の母として奮闘。くじけにくい性格、精神科に得意な野々村氏に伝えた強く生きるためのヒントを笑いあり涙ありでお話いただきます。



今年度の各PTA大会のご紹介です。

◆8月23日24日
日本PTA川崎大会

◆10月26日27日
日本PTA九州ブロック研究大会

◆長崎大会

◆11月9日
熊本県PTA研究大会阿蘇大会

次号では実際に参加された方のお話を伺いたいと思っておりますので、お楽しみに！

各地で行われる大会には、球磨郡PTA連絡協議会からも参加させていただきまます。残念ながら今年度の募集を締め切ってしまったものもありますが、毎年各地で趣向を凝らし開催しています。また、現在2月に球磨郡PTA研修会も計画。昨年は心理士の先生に子ども心についてお話していただきました。皆様、お忙しい中かとは思いますが一緒に保護者としての学びを深めてみませんか？

Aso Lab.

アソラボ 雄大な阿蘇を研究室にみたくた「ASO Laboratory」の略称です

第50回 熊本県PTA研究大会 阿蘇大会

令和6年11月9日(土)
開催予定

『つなぐ』をテーマに掲げた令和5年度あきさ・みなまた大会から、大会にかける情熱をしっかりと受け継ぎ令和6年に皆さまをお迎えするのは阿蘇です。
50回の研究大会の歩みによりPTAの取り組みは、その時々の時代に合わせて進化しました。その進化の歩みを止めず、新たな気づきや学びを阿蘇の自然に囲まれながら探求しませんか？
阿蘇大会では、各分科会の取組を研究室に見立て、参加者全員でそれぞれの家庭の在り方や家族の絆を研究し、オンリーワンの我が家づくりに活かす機会となる事を期待します。
雄大な自然の中で、おいしい食べ物を食べてやさしい気持ちで家族を見つめる。そんな阿蘇大会に多くの皆様のご参加をお待ちしています。

阿蘇大会実行委員長 佐伯 知彦

主催 熊本県PTA連合会 主管 阿蘇PTA連合会

第50回 熊本県PTA研究大会 阿蘇大会

～阿蘇の大自然を学びの研究所に、未来を育む子育てを共に探求しよう！～

大会趣旨

変化の激しい現代社会。子どもたちが目指す未来への道筋はますます多様化しています。私たち大人には、子どもたちが選び取る未来に向かって、子どもたちと共に考え、導いていく責任が求められています。

私たちの故郷「阿蘇」には、医学の発展に偉大な功績を残した研究者がいました。北里 柴三郎。研究に没頭すること4年の時を経て、炭疽菌の純粋培養に世界で初めて成功しました。誰にも筋路はわからない中で、目指す未来に向かって必死に前進し続けながら、多くの医学者を育てた彼の道筋は、さながら現代の子育てにも通じるものがあります。

阿蘇大会は、『未来を育む子育て』をコンセプトに、家族や親子の絆をより一層深めるための『家庭教育力』の向上を保護者と学校が一体となって実現することを目的とします。

先人のたどってきた道筋を思いをはせながら、雄大な自然に囲まれた「Aso Lab.」で、それぞれの探究心を刺激し、PTAが家庭と地域をつなぐ役割を持つことを再認識し、子育てについて共に学びましょう。

大会スケジュール

第1分科会	西原村総合体育館
12:00～	受付開始 (40分)
12:40～	アトラクション (20分)
13:00～	開会行事 (30分)
13:40～	記念講演 (60分)
15:15～	講演 (60分)
16:20～	閉会行事

第2分科会	阿蘇中学校体育館
12:20～	受付開始 (30分)
12:50～	アトラクション (20分)
13:20～	開会行事 (20分)
13:40～	講演 (60分)
15:15～	講演 (60分)
16:20～	閉会行事

第1分科会

会場 西原村総合体育館(600名) アトラクション 西原夢遊大鼓
運営責任者 川本 義尚(教養委員会)



北里 英郎 氏

記念講演

演題 現在に生きる北里柴三郎の教え

世界的な業績から「日本近代医学の父」と呼ばれ、「おやじ」と人々に慕われた北里柴三郎。阿蘇郡小国町出身の郷土の偉人として、今年新たに発行された新千円札の肖像となったことで話題となっています。その豊饒に当たり、自らも医学博士として北里柴三郎の顕彰活動に従事する北里英郎氏は、同代に受け継がれた「柴三郎の教え」から子どもたちの成長や活躍に繋がる学びを伝えてくれます。



そが みまこ 氏

テーマ 家庭教育

演題 繋がりたい!“子どもたちのために”

子どもたちの発達において重要な要素である音楽。阿蘇郡西原村出身のアーティストとして、音楽健康指導士として活躍されているそがみまこ氏は、音楽を通じて様々な人々の心に光を照らす活動を行っています。また、全国の子どもたちのために再進する父親の姿を見て育った幼少期の稀少な体験から、私たち大人に対し、未来の子どもたちへ繋がる想いを伝えてくれます。

第2分科会

会場 阿蘇中学校体育館(500名) アトラクション 阿蘇太鼓
運営責任者 池 裕子(家庭教育委員会)



和田 裕美 氏

テーマ 家庭支援

演題 ～人生を好転させる「新・陽転思考」～

親が子どもと共に成長する日々においては、時に試練や困難に直面します。現状を好転させたいと願う人もいれば、諦めながらも進む人もいます。そんな人々に共感してほしいのが「陽転思考」です。陽転思考では、良いことも悪いこともあるがうまく受け入れて、悪い面からも良い面を見出し出すことができます。講師の和田裕美氏は、この陽転思考によって人生を好転させてきたのだそうです。どうやってたそうなるのか知りたくないですか？



中江神楽保存会
波野子供神楽クラブ

テーマ 地域連携

演題 地域が繋ぐ伝統芸能 ～神楽男子の誕生～

阿蘇市波野地区に古来より伝わる神楽。その伝承を通して地域と地域の繋がりを深めながら、男子を養い、共に育った仲間と夢を追いかけ育んだ。「神楽男子」は、そんな地元育ちの心を大切にしたいコトです。彼らは、神楽の伝承を通して得た経験、心豊かに育った神楽男子の姿に子どもたちを魅了しています。取組を通して、子どもたちの成長を地域と繋ぎ共に育んでいきます。目標の手前まで立ち立つ多くの学びがあるはずです。陽転と共に学びましょう！

第3分科会

会場 高森中学校体育館(400名) アトラクション 子どもダンスチーム
運営責任者 狭間 直美(広報委員会)



持田 修一 氏

テーマ 教育支援

演題 コアミックスが目指すエンタメ業界と連携したまちづくり

熊本県立高森高等学校に日本で初めて新設された「マンガ学習」そして、女性のみで構成される公演を行う「OGGK熊本歌劇団」。いずれも阿蘇郡高森町を拠点とし、町と連携する熊本県コアミックスの活動であり、全国的にも話題となっています。人材育成と地域振興を目標とする代表の持田修一氏は、若い世代に期待しながら、未来の子どもたちに繋がる想いを伝えてくれます。



石井 佑介 氏

テーマ ICT教育

演題 将来の子どもたちに誇れる高森町へ！
～誇りと夢と元気を生み出す教育によるまちづくり～

「ICT教育」と聞けば、先進的な取組を行っていることで全国的に認知されている高森町。先進的なICTの活用や、これまでの取組に見られる今後の取組、進捗における実践事例からの有効性、保護者として知っておくべきことなどを石井佑介氏にご講演いただきます。この取組を通して、各自自治体の格差や課題を浮き彫りにし、各エリアや単位PTAでの議論に繋がることを期待します。

募集します！

郡Pでは次のものを募集しています。

☆郡P広報誌名称
☆郡Pロゴ

◆募集期間◆
令和6年11月15日まで
◆応募方法◆

令和6年度主な事業

- 5/11 球磨郡PTA連絡協議会定期総会・懇親会
- 6/ 1 熊本県PTA連合会定期総会・情報交換会
- 6/ 7 人吉市PTA連絡協議会定期総会
- 7/ 6 県P理事・事務局長合同研修会
- 7/25 人吉球磨人権教育研究協議会研究大会
- 8/23 第72回日本PTA全国研究大会
~24 川崎大会
- 9/18 県P教育懇談会
- 9/28 県P大会会場視察・打合せ
- 10/ 2 県P家庭部会研修会
- 10/18 人吉球磨小中学校長-PTA会長合同研修会
- 10/26 第69回日本PTA九州ブロック研究大会
~27 長崎大会
- 11/ 9 第50回熊本県PTA研究大会阿蘇大会
- 2/ 球磨郡PTA研修会
- 3/ 令和6年度単位PTAリーダー研修会
- 3/ 県P理事・事務局長合同研修会
- 5/10 球磨郡PTA連絡協議会定期総会・懇親会

他、郡P役員会・理事会、県P理事会等にも参加しています。太字の研修会は一般会員へもご案内していますので皆様奮ってご参加ください！

件名に「郡P広報誌名称」「郡Pロゴ」のいずれかを記入し、本文に所属校、所属(先生・保護者・児童生徒)、お名前(児童生徒の場合学年も)、連絡先をご記入のうえ、kumagun.pta@gmail.com または 〒868-0408 球磨郡あさぎり町免田東1774 あさぎり町生涯学習センター内 球磨郡PTA連絡協議会 まで送付ください。ロゴについては

データでいただけると助かりますが、手書きも可とします。また応募に際しての個人情報はこの件についての連絡のみに使用させていただきます、適切に管理いたします。なお、応募いただいた名称及びロゴについては、理事会等で選定し、次回紙面にて発表予定です。その際著作権は当会に譲渡されるものとさせていただきます。

次号から2校ずつ、各学校の紹介を掲載させていただきます。9町村からなる球磨郡では、なかなか他の学校の取り組みや良さを実感できないかも…。知っているように知らない各学校の様子を、紙面を通じて皆様にお届けします。最初は、昨年度・今年度と続けて球磨郡に新しく誕生した義務教育学校、「水上学園」「球磨清流学園」の2校です。小中学校が一緒になった義務教育学校。お楽しみに！
※掲載予定の2校には後ほどアンケート等を送らせていただきますのでご協力いただきますようお願い申し上げます。

編集後記

今年の夏も暑かった…。暑い日々が続いていましたが、雨とともに急に秋がやってきましたね。一雨ごとに気温が下がり季節の移り変りに肌で感じる今日この頃。徐々に球磨郡名物朝霧に遭遇する朝も増えてきました。

この度、球磨郡PTA連絡協議会では心機一転、広報紙を発行することになりました。PTAの在り方が問われる昨今ですが、だからこそ、私たち球磨郡のPTAが何を思い、何を学び、行動しているのか、皆さんに知っていただく機会になればと思っています。

私自身、PTAに関わり始めて19年。時代とともに移り変わる様を間近で見えました。変わっていく環境の中でも変わらないのは、子どもたちに幸せな学校生活を送ってもらいたいと願う保護者と先生方との想いだと思っています。「希望の登校・満足の下校」いつの頃からか郡Pに在るスロガンですが、総ての子どもたちがその日の希望を、期待を胸に登校し、満たされ満足して下校できる。そんな日々を紡いでいくお手伝いができればと願ってやみません。今日も一日よかったです！そう家庭で言い合える日々を♪
(S)